

地中加温 GTG電熱網 システム

□ システム概要

施設栽培において温度管理は気温だけではなく地温管理が非常に重要です。地中加温 GTG電熱網システムはビニールハウス内の底にGTG 電熱網を埋設し適切な地温 (15~25 °C) を維持して養分吸収及び土壌微生物の活動を増進させ生育促進による生産量増加、地上部暖房費節減(15~25%)、商品早期出荷が可能で高価販売収穫後に、再温度調節(45~50 °C)により根瘤線虫除去機能として役に立つシステムです。



□ システム特徴

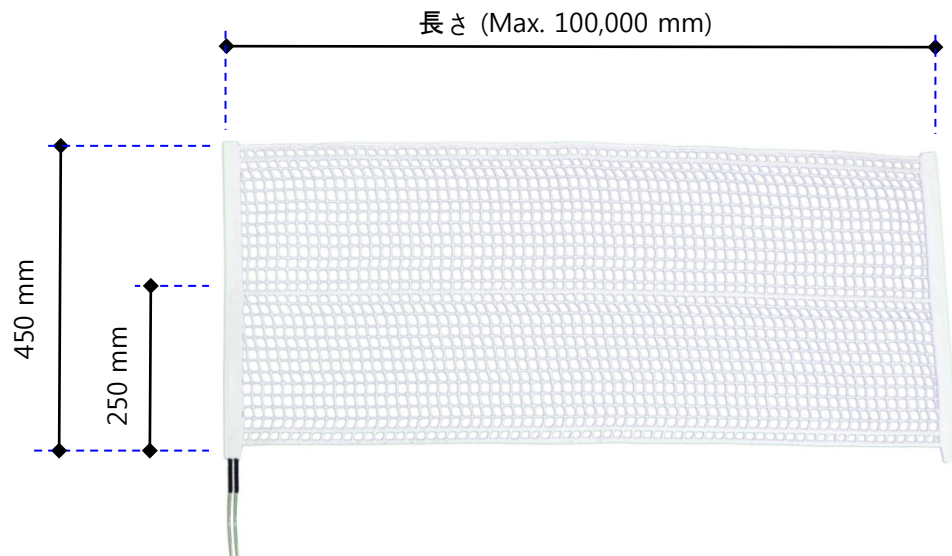
- 面状発熱で付近温度 15~25 °Cである故、制御が均一である(10°C 以下, 25 °C 以上高温時生育低調)
- 自己制御機能で電力量制御による小電力(35% 節減: 自社データー)
- システムの設置及び撤去が安易である
- 設定温度を40~50 °C にする事で、根瘤線虫除去が可能

□ システム仕様

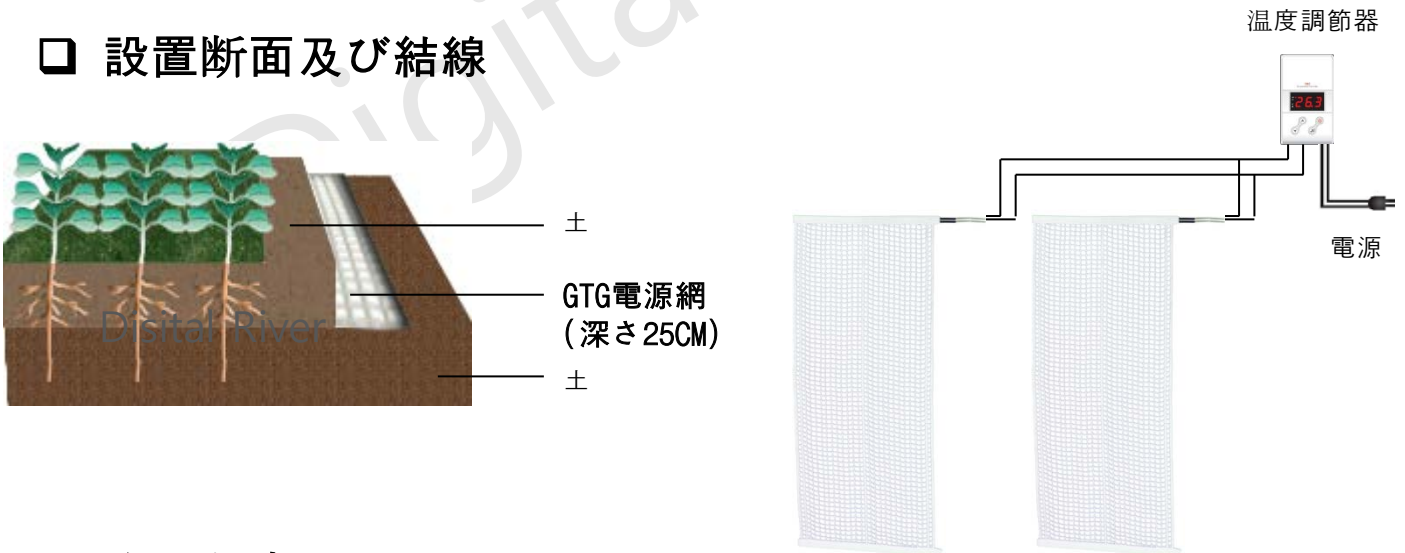
区 分	仕 様
絶縁抵抗	20 MΩ 基準
使用電圧	AC220 V, 60 Hz
熱量	50 W ~ 350 W (許容誤差 ±10%)
電熱網 網状電極線許容電流	10 A 以下
供給電源線許容電流	20 A 以下
使用用途	温室、ビニールハウス内地中加温発熱体
発熱温度(温度調節器)	20 °C ~ 102 °C

□ 製品規格

品名	規格 (深さ)	容量 (Watt)	長さ
GTG-503-020	250 mm	250	5,10,15,20,25,50,100M等 製品容量により差があります
GTG-503-040	450 mm	250	



□ 設置断面及び結線



□ 施工順序

埋設間隔ごとに表面より深さ25CMに柵形成 -> 電熱網設置 -> TEST -> 畝を形成 -> 地中温度制御

